

職場における新型コロナウイルス感染防止対策
～職場で濃厚接触者とならないために～

- ・保健所が、濃厚接触者と指定した方には14日間の自宅待機を要請します。職場で濃厚接触者が多数となると、業務が継続できなくなります。
- ・職場で感染者が発生しても、日頃から濃厚接触にならない対策を確実にしていれば、保健所は濃厚接触と判断しません。

(1) 濃厚接触者とは

- ・新型コロナウイルス感染症の方と、近距離もしくは長時間接触し、感染の可能性が高いと考えられる方。
- ・具体的には1m以内の近距離で、マスクなしで15分以上接触した方
マスク着用していても濃厚接触と判定した例
 - マスクしていても、換気の悪い空間で感染者と接触（例：換気していない部屋）
 - マスクしていても、マスクをしていない有症者と長時間接触
 - マスクしていたと申告しても、着用が不確実と推定される場合（例：小児、高齢者）

(2) 濃厚接触者にならないための対策

○勤務時間：執務室

窓の開放による換気方法（①と②の併用が望ましい）

- ① 60分に1回以上、数分程度、窓を全開する。
- ② 二方向（対角線）の窓もしくはドアを開放し常時空気の流れをつくる。
- ③ 換気扇の併用、サーキュレーターの併用も有効

飛沫暴露防止

アクリル板、パーテーションの活用

対面者との間にアクリル板等が無い場所では、必ずマスク着用

○勤務時間：車に2名以上で乗車する場合

- ① マスク着用し、外気導入モードに設定し、窓を4-5cm開ける
- ② 車中で飲食しない。
- ③ 停車時は、ドアを開いて換気につとめる。

○勤務時間：屋外

換気よく、他人と1m以上の距離を確実に開けられる場面ではマスク不要

大声で、声かけを頻回にする場合は2m程度の距離がなければマスク着用が安全

○休憩時間

飲食中は、パーテーションが無い場所では対面にならないようにする。

食事中は会話を控え、食後にマスク着用して会話する。

屋外喫煙所でも原則1名で利用する。

○更衣室・ロッカールーム・給湯室

特に、換気が悪いところでは、滞在時間を最小限にする。

○自宅：「家庭でできる8つのポイント」参照